# Our Philosophy

## 私たちは、
## 地域医療に貢献します。

今日お届けする医療機器・材料が、
患者様の命を明日へとつないでいる。
私たち医療機器卸も、医療の現場に欠かせないチームです。
だから私たちメディアスグループの思いは
どんな時も医療従事者の皆様と共にあります。

最適な医療機器・材料を安定的に提供すること。
それを扱う医療従事者の皆様を全力で支えること。
そして、医療の明日へつながる物流インフラを実現すること。
モノ・人・情報のすべてを動かして
地域医療に貢献することを、私たちはお約束します。

命を守るという正義にまして
私たちが優先すべきものはありません。

## メディアスが追求する3つの価値

### 01 利益より正義

「正義と利益のどちらかを取らなければならない状況に遭遇したら、迷わず正義を取れ」。メディアスグループが設立時から貫いてきた基本姿勢であり、グループ全社がこの志に賛同し、結束してきました。従業員一人一人が医療に携わる者としての自覚を持ち、命に関わる責任と医療の信頼を最優先としていることが、私たちメディアスの誇りです。

### 02 地域医療を支え合うシナジー

国内各地で地域医療を支えている事業会社が経営資源をひとつにすることで、スケールメリットを活かした様々な取り組みが可能となります。先進的な物流インフラの構築、災害など有事の際の連携支援、高品質・低価格のPB開発等々、あらゆる局面で各社がシナジーを発揮し、より良い供給体制を全国各地へとつなげます。

### 03 病院経営への貢献

数十万点もの医療機器・材料を日々管理している医療現場を支えることが、メディアスグループの使命です。国内に類を見ない規模の医療機器・材料データベースや独自開発の院内物流管理システムなど、医療機関様の経営課題を解決する様々なソリューションツールを提案・運用し、地域医療の発展に貢献します。

# Our Business

## 物流と情報の両面で医療・介護を支えます。

メディアスグループは、医療機器・材料の安定的な供給体制を築くことで、医療や介護の現場が抱える課題の解決に貢献します。滞りのないモノの流れをつくるのはもちろんのこと、それらを扱う現場の負担を軽減するための情報の流れもつくります。モノと情報の供給を通じて、医療や介護に携わる皆様の片腕となれるよう、行動力と知識力を発揮します。

### 医療機器販売事業

**01**

**取扱品目数は100万点以上。**
**メディアスグループの基幹事業です。**

先端医療機器から医療材料まで

100万点以上に及ぶ商品の中には、内視鏡など高い専門性を要する機器や、患者様の病状に合わせて多数の種類が存在する医療材料もあります。必要とされるモノを把握し、あるいはニーズを先取りして、確実に提供するのが私たちの役割。PPE（個人防護具）など需要が高まっている消耗品のコスト削減にも貢献します。

医療機器の修理及びメンテナンス

納入した機器類のメンテナンスや修理には急を要することも少なくありません。メディアスグループは各事業会社に修理・メンテナンス専門スタッフを置く他、営業担当者も基本的なトラブル対応スキルを身に付けるなど、「いかなる時も止まらない医療」のために万全の体制を整えています。

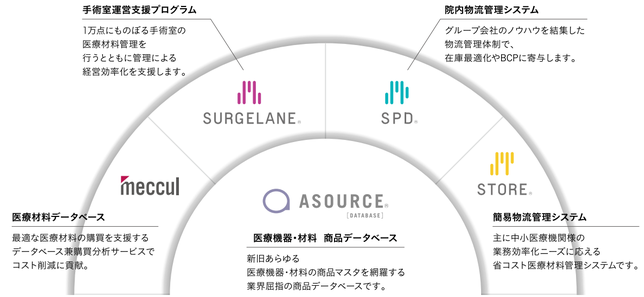
### ソリューション事業

**02**

**充実の商品データベースから生まれたソリューションツールで万全サポート。**

メディアスグループは、よりよい医療環境の構築を目指す医療機関様にソリューションツールを提供しています。商品データベースの充実を図り、これを共通の「言語」としてツール間が有機的に連携。医療や介護の現場を多方面からサポートします。

**各種ソリューションツールで**
**良質な医療環境の提供**




### 介護・福祉事業

**03**

**高品質・高付加価値の介護・福祉機器で複雑化するニーズに対応。**

医療構造改革や地域包括ケアシステムの構築などにより、介護・福祉を取り巻く状況は大きく変化しており、現場のニーズも多様化・複雑化しています。メディアスグループは福祉用具の販売・レンタルシステムの提供から、国内外の高品質・高付加価値の介護機器の普及まで、様々な事業を展開し、モノを通じて何ができるか考えています。医療分野で得たノウハウを基礎に、誰もが健康寿命を延ばし、また介護される方もする方も幸せに暮らせる社会の実現に向け、努力を続けます。

# President and CEO Message

メディアスホールディングス株式会社
代表取締役社長
芥川 浩之

## 医療を止めない。
## その思いをひとつに。

「医療を止めない」。これはメディアスグループの理念であると同時に、日々の具体的な仕組みによって実現し続ける使命です。私たちの役割は、医療機器・医療材料を医療現場へ安定的に届け続けることにあります。緊急対応、手術・治療への備え、SPDをはじめとする物品管理、手術室運営の効率化支援などを地道に積み重ね、病院経営そのものを支える付加価値を生み出すこと。それによって、私たち自身の事業の持続性も確保してきました。引き続き、「医療現場を支えるパートナー」であり続けるために、各地に根ざした事業会社の連携を高めていきます。

いま、医療を取り巻く環境は大きく変化しています。医療制度改革の進展や人口構造の変化などにより、医療機関にはこれまで以上に効率的で持続可能な運営が求められ、私たちの事業もまた大きな変革期にあります。このような時代においてグループの舵取りを担う立場として、創業以来大切にしてきた価値観や地域の医療機関と作り上げた信頼関係は、今後も変わらず大切にしていきたいと考えています。一方で、環境の変化に対応するためには、新しい発想や挑戦も欠かせません。現場で培ってきた対応力と積み重ねてきた信頼を揺るぎない土台として、変化を成長につなげていきます。

その一環として、事業の在り方そのものを進化させています。医療材料の安定供給体制の強化、有事においても供給を止めない体制の確保、長年培ったノウハウを活かした営業支援。これらはすべて、医療機関の皆様が安心して医療に専念できる環境を支え続けるための取り組みです。

これからも、現場とバックヤードが高い責任感を持ち、思いをひとつにしながら、変化する医療現場の課題と真摯に向き合い、「医療を支える側」としての責任を果たし続けてまいります。

## Company Overview

### 会社概要

| | |
|---|---|
| 名称 | メディアスホールディングス株式会社 |
| 英字 | MEDIUS HOLDINGS Co., Ltd. |
| 代表者 | 代表取締役社長　芥川浩之 |
| 所在地 | 東京都千代田区有楽町一丁目２番２号　東宝日比谷ビル |
| 電話 | 03-6811-2958（代表） |
| FAX | 03-6811-1261 |
| 資本金 | 1,380,877 千円 |
| 決算期 | ６月末 |
| 事業内容 | グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務 |
| 設立 | 2009 年７月（協和医科ホールディングス株式会社として設立<br>2010 年 10 月に現社名へ商号変更） |

### 交通アクセス

東京メトロ日比谷線・千代田線「日比谷駅」徒歩２分
JR 各線「有楽町駅」徒歩５分
東京メトロ丸の内線「銀座駅」徒歩５分

www.medius.co.jp

FSC www.fsc.org
ミックス
責任ある木質原料を
使用した紙
FSC® C106044

人に未来を。
医療に明日を。

# Company Profile

MEDIUS